

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2018年7～9月期－

調査対象：県内企業 557 社

調査方法：アンケート方式 (8月下旬 郵送回収)

回答企業：219 社(回答率 39.3%)

業種別内訳：製造業 125 社 非製造業 94 社

概況

今回(2018年7～9月期)の産業天気図は、一部で雨が止み、晴れ間が広がる空模様となっている。

製造業では、化学・プラスチック・ゴム製品は、工業薬品メーカーなどの受注増加から、電子部品・デバイスが自動車電装品向け需要増により、「曇り」から「晴れ一部曇り」へと好転している。金属製品、一般機械が半導体や産業用機械関連の設備投資需要の堅調から、ともに「晴れ一部曇り」を継続している。

非製造業では、一般建設が公共工事の受注増により、「曇り」から「晴れ一部曇り」へ好転しているほか、住宅建設や小売りも持ち直している。

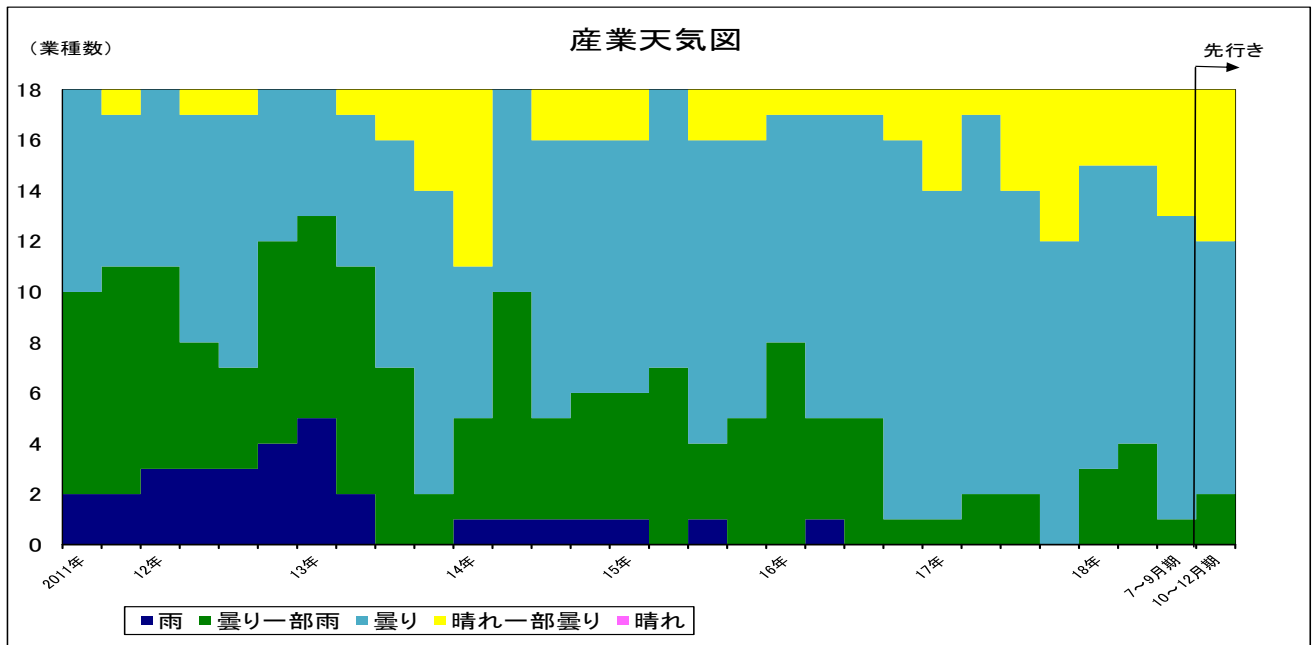
先行き(2018年10～12月期)の天気も、緩やかに回復する見通しである。

製造業では、紙加工品、精密機械が「晴れ一部曇り」へ好転する見通しである。金属製品、一般機械が「晴れ一部曇り」を継続する。一方、輸送用機械では、原油および鉄鋼価格の上昇による採算悪化懸念により、「曇り」から「曇り一部雨」へ後退する見通しにある。

非製造業では、一般建設は、人手不足による受注量の制約などから「曇り」へ後退する見通しである。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2018年 4～6月期(前回)	0	3	11	4	0
7～9月期(今回)	0	5	12	1	0
10～12月期(先行き)	0	6	10	2	0



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上